

市政に関する一般質問の概要

12月17日、18日に議員20名が市の考えをたしました。主な質問、答弁の要旨を紹介します。

一般質問では、市議会議員が市長などの執行機関に対して、海老名市の行政事務全般にわたってその執行状況や今後の方針などについて説明を求め、議員の考えを表明するなど、よりよい市政を目指してさまざまな議論が行われています。

今回は、市民に身近な問題を中心に、59項目の一般質問がありました。詳しい内容は会議録でご確認ください。



会議録は市役所1階の情報公開コーナー、中央図書館、有馬図書館でご覧いただけるほか、インターネット上で公開しています。

<会議録の閲覧検索> 市のホームページから「海老名市議会」→「会議録検索」

また、一般質問をはじめ、本会議の様子はインターネットで録画配信しています（これは海老名市議会の公式記録ではありません）。

<本会議の録画配信> 市のホームページから「本会議中継」→「本会議ライブ中継」、「委員会中継」もご覧いただけます。



東京2020オリンピック・パラリンピックの海老名市の取り組みについて
政進会 市川 洋一

問 令和2年の夏、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。昭和39年、今から56年前に東京で開催されたアジアで初のオリンピックは、まさに高度経済成長期の幕開けとして、また、日本の戦後復興の状況を世界に示すものとして、記憶に残っています。

このオリンピック・パラリンピックへの本市の取り組みとして①6月30日に中央公園を経由する聖火リレーの関連行事と準備の状況②大会期間中の市の行事への影響③小中学生がオリンピック・パラリンピックを見学する計画の検討状況についてお聞きします。

答（市長）：聖火リレーの通過市になったという絶好の機会を捉え、大会の機運を醸成し、さらに市民の記憶に残り、語り継がれる各種事業を展開したいと考えています。

現在、各部の次長を中心とした全庁的なプロジェクトチームで事業などの詳細を詰めています。

答（市民協働部長）：①聖火リレーを盛り上げるため、小中学生が華を添えるイベントや太鼓の演奏などのほか、ミニセレブレーションではランナーを出迎え、聖火の到着を祝うセレモニーを予定しています。パラリンピックでは8月15日に聖火フェスティバルと並び盆踊りフェスティバルの同時開催を検討しています。他にも、大会期間中も含め、さまざまなイベントの詳細を検討しています。

②市民まつりは前回好評だった秋の開催に向け準備を進めています。その他の行事予定は変更ありません。

答（教育長）：③希望する子どもたちが保護者、教職員と観戦できる枚数の学校連携観戦チケットを確保しており、一生に一度の大切な思い出にしてほしいと考えています。

その他の質問

- ・小中学校SNS犯罪被害防止に向けた取り組みについて
- ・持続可能な開発目標について



家庭系ごみ有料化と戸別収集について
水害対策について
いちごの会 田中 ひろこ

問 有料指定袋の値段が高いとの声があります。経費を抑える検討はされたのでしょうか。

答（経済環境部長）：指定収集袋の手数料は、減量効果や有料化導入先行都市の料金設定を勘案し、1戸当たり2円と設定しました。まずは安定した運営と課題の解決を図り、効果を検証し、継続することが重要と考えます。

問 ごみ集積所への防犯カメラ設置の考えはありますか。

答（経済環境部長）：ごみ集積所は3200カ所あり、その設置の考えはありません。なお、集合住宅の集積所には防犯カメラ設置などの補助金を交付しています。

問 ごみ集積所の利用者を特定することはできませんか。

答（経済環境部長）：管理されている方の同意があれば可能ですが、市で率先してお願いしにくい事柄です。

問 水害対策では、自治会で要支援者の避難先や避難方法を把握する必要があると思いますが市の考えを伺います。

答（市民協働部長）：自治会は任意団体なので個人情報を取り扱いは難しい面がありますが、地域で見守り助け合えるよう訓練を通して力をつけていきたいと考えています。

問 大型高層施設などに避難できるよう市が交渉してほしい、特に、ペット連れの避難は有料駐車場を借りることで可能という意見があります。市の考えを伺います。

答（市長室長）：さまざまな企業に呼びかけましたが、企業のセキュリティや責任、対応する職員など多くの課題があります。市では、市民の皆さまができるだけ早めに避難していただくよう、今後も取り組んでまいります。

問 厚木保健所との連携や医療的ケア児者の個別計画について伺います。

答（保健福祉部長）：それぞれの細かなケースの対応が必要ということがわかりましたので、今後しっかり検証して関係機関と調整の上、引き続き研究してまいります。